

平成 28 年 7 月 1 日

申請者 様へ

指定構造計算適合性判定機関  
株式会社 建築構造センター

当機関にご提出いただく  
構造計算適合性判定申請の書類及び図書について

平成 27 年 6 月 1 日からの建築基準法改正に伴い、平成 27 年 6 月 1 日以降に確認申請を行う構造計算適合性判定を必要とする建築物においては、確認申請とは別に指定構造計算適合性判定機関に「構造計算適合性判定申請」を行なっていただく必要があります。

■ 申請に必要な書類及び図書

① 申請時

(1) 提出様式 : 正本 1 通と副本 1 通

(2) 提出書類・図書

書類・図書名	内 容	正・副
連絡票※	事前にご提出いただいている場合は不要。	正のみ
建築計画概要書※	確認申請提出の写しでも可。	正のみ
委任状※	適判申請の委任状に限る	正のみ
構造計算適合性判定申請書※		正・副
意匠図	付近見取図、配置図、各階平面図、床面積求積図、2 面以上の立面図・断面図、地盤面算定表、内外仕上表	正・副
構造図		正・副
構造計算書一式	地盤調査報告書等を含む。	正・副
磁気ディスク	大臣認定プログラムによる場合のみ提出。	正・副
安全証明書の写し	構造設計一級建築士の関与を要しない場合のみ提出。	正・副
大臣認定書写し及び別添	認定を受けた構造方法がある場合のみ提出。 (ICBA が提供する大臣認定データベースに記載のあるものは不要。)	正・副

※当社 HP の [申請様式ダウンロード] ページより様式をダウンロードして下さい。

(<http://www.kozocenter.co.jp/business/download/index.html>)

正

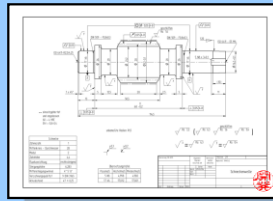
連絡票

建築計画概要書

委任状

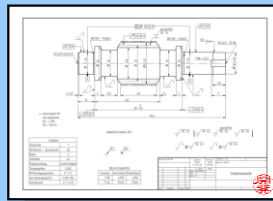
構造計算適合性  
判定申請書

構造図関連



構造計算書

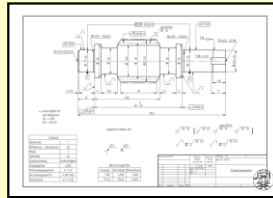
意匠図関連



副

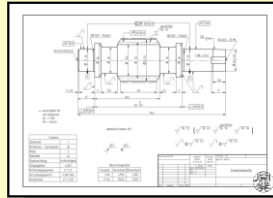
構造計算適合性  
判定申請書

構造図関連



構造計算書

意匠図関連



【構造計算適合性判定申請書（第 18 号の 2 様式）】

第十八号の二様式（第三条の七、第三条の十関係）（A4）【記入例】

構造計算適合性判定申請書

（第一面）

建築基準法第 6 条の 3 第 1 項（同法第 18 条の 2 第 4 項の規定により読み替えて適用される場合を含む。）の規定による構造計算適合性判定を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

なお、申請にあたっては、株式会社建築構造センターの構造計算適合性判定業務約款を遵守します。

株式会社 建築構造センター 様

申請年月日は『空欄』のまま  
ご持参ください。

平成 年 月 日

- ・ 建築主を記入。
- ・ 建築主が 2 名以上の場合、第二面の別紙様式に記載。
- ・ 押印は委任状の印影と整合。

申請者氏名 新宿興業 株式会社  
代表取締役社長 不動 三太 ㊟  
設計者氏名 株式会社 テスト設計事務所 横浜支店  
開発 純一郎 ㊟

原則として、第二面「代表となる設計者名」  
を記載。（構造設計者でも可）

↓以下当社使用欄ですので、記載しないでください。↓

※手 数 料 欄		
※受 付 欄	※決 裁 欄	※適合判定通知書番号欄
平成 年 月 日		平成 年 月 日
第 号		第 号
係員印		係員印

(第二面) 【記入例】

【1. 建築主】

【イ. 氏名のフリガナ】 シンジュクコウギョウ カブシキガ  
ダイヒョウトリシマリヤクシャチ  
【ロ. 氏名】 新宿興業 株式会社  
代表取締役社長 不動 三太  
【ハ. 郵便番号】 160-0007  
【ニ. 住所】 東京都 新宿区新宿荒木  
【ホ. 電話番号】 03 - 1234 - 5678

・確認申請書第二面 1 欄、適判申請書第一面の建築主または申請者と整合。

・建築主が 2 名以上のときは、棟欄は代表となる建築主を記載し、他の建築主は第二面別紙に記載。

・建築主から委任を受けて申請を行う方を記載。  
・委任状の代理者と整合。

【2. 代理者】

【イ. 資格】 ( 一級 ) 建築士( 国 )  
【ロ. 氏名】 開発 純一郎  
【ハ. 建築士事務所名】 ( 一級 ) 建築士事務所( 神奈川県知事 ) 登録第 98765 号  
株式会社 テスト設計事務所 横浜支店  
【ニ. 郵便番号】 210-0000  
【ホ. 所在地】 神奈川県 川崎市川崎区川崎1-2-3 ライオンズマンション501号室  
【ハ. 電話番号】 045 - 1234 - 5670

※知事登録を受けた建築士事務所または行政書士以外の方は、報酬を受けた代理者にはなれません。

【3. 設計者】

(代表となる設計者)

【イ. 資格】 ( 一級 ) 建築士( 国土交通大臣 )  
【ロ. 氏名】 開発 純一郎  
【ハ. 建築士事務所名】 ( 一級 ) 建築士事務所( 神奈川県知事 ) 登録第 98765 号  
株式会社 テスト設計事務所 横浜支店  
【ニ. 郵便番号】 210-0000  
【ホ. 所在地】 神奈川県 川崎市川崎区川崎1-2-3  
【ハ. 電話番号】 045 - 1234 - 5670  
【ト. 作成又は確認した設計図書】 申請書に添付する設計図書一式

記名押印した申請図書と整合。

例 1) すべての設計図書

例 2) すべての設計図書

(構造図・構造計算書を除く)

例 3) 構造図・構造計算書

(その他の設計者)

【イ. 資格】 ( 一級 ) 建築士( 国土交通大臣 ) 登録第 987654 号  
【ロ. 氏名】 構造 四郎  
【ハ. 建築士事務所名】 ( 一級 ) 建築士事務所( 神奈川県知事 ) 登録第 98765 号  
株式会社 テスト設計事務所 横浜支店  
【ニ. 郵便番号】 210-0000  
【ホ. 所在地】 神奈川県 川崎市川崎区川崎1-2-3 ライオンズマンション501号室  
【ハ. 電話番号】 045 - 1234 - 5670  
【ト. 作成又は確認した設計図書】 構造図、構造計算書、構造法適合確認

【イ. 資格】 ( ) 建築士( ) 登録第 号  
【ロ. 氏名】  
【ハ. 建築士事務所名】 ( ) 建築士事務所( ) 登録第 号  
【ニ. 郵便番号】  
【ホ. 所在地】  
【ハ. 電話番号】  
【ト. 作成又は確認した設計図書】

設備図等を作成または確認した設計者の記載は不要です。

【イ. 資格】 ( ) 建築士( ) 登録第 号  
【ロ. 氏名】  
【ハ. 建築士事務所名】 ( ) 建築士事務所( ) 登録第 号  
【ニ. 郵便番号】  
【ホ. 所在地】  
【ハ. 電話番号】  
【ト. 作成又は確認した設計図書】

(構造設計一級建築士である旨の表示をした者)  
上記の設計者のうち、

構造設計一級建築士が自ら設計した場合に記載。

■ 建築士法第20条の2第1項の表示をした者

【イ. 氏名】 構造 四郎

【ロ. 資格】 構造設計一級建築士交付 第 987654 号

□ 建築士法第20条の2第3項の表示をした者

構造設計一級建築士が法適合確認をした場合に記載。

【イ. 氏名】

【ロ. 資格】 構造設計一級建築士交付 第 号

---

【4. 敷地の位置】

【イ. 地名地番】 東京都 新宿区新宿二丁目1番2号

【ロ. 住居表示】 東京都 新宿区新宿2-1-2

---

【5. 確認の申請】

■ 申請済 ( 株式会社 新宿確認センター 新宿本店 )

□ 未申請 ( )

---

【6. 工事種別】

■ 新築 □ 増築 □ 改築 □ 正式な建築物の名称または工事名称を記載。

---

【7. 備考】

【イ. 建築物の名称】 (本欄記載の「建築物の名称」は当社発行の適合判定通知書に記載されます。)

(仮称) 新宿二丁目計画 新築工事

- ・第三面の記載事項は、確認申請書（第六面）と基本的に整合。
- ・建築物が複数棟の場合は、棟毎に第三面を作成。  
(その際「1. 番号」は1、2、3のように付してください。)
- ・第三面の作成は、構造適判を申請する建築物または部分のみです。

(第三面) 【記入例】	
<b>建築物独立部分別概要</b>	
【1. 番号】	1
【2. 延べ面積】	456.78 m <sup>2</sup>
【3. 建築物の高さ等】	
【イ. 最高の高さ】	12.345 m
【ロ. 最高の軒の高さ】	12.210 m
【ハ. 階数】	地上 ( 4 ) 地下
【ニ. 構造】	鉄骨 造 一部
【4. 特定構造計算基準又は特定増改築構造計算基準の別】	
<input checked="" type="checkbox"/> 特定構造計算基準	
<input type="checkbox"/> 特定増改築構造計算基準	
【5. 構造計算の区分】	
<input checked="" type="checkbox"/> 建築基準法施行令第81条第2項第1号イに掲げる構造計算	→ルート3
<input type="checkbox"/> 建築基準法施行令第81条第2項第1号ロに掲げる構造計算	→限界耐力計算
<input type="checkbox"/> 建築基準法施行令第81条第2項第2号イに掲げる構造計算	→ルート2
<input type="checkbox"/> 建築基準法施行令第81条第3項に掲げる構造計算	→ルート1
【6. 構造計算に用いたプログラム】	
【イ. 名称】	SEIN La CREA
【ロ. 区分】	
<input type="checkbox"/> 建築基準法第20条第1項第2号イ又は第3号イの認定を受けたプログラム (大臣認定番号)	
<input checked="" type="checkbox"/> その他のプログラム	大臣認定プログラムの非認定利用の場合も「その他のプログラム」に含みます。
【7. 建築基準法施行令第137条の2各号に定める基準の区分】	
第1号イ	
【8. 備考】	
【イ. 建築物の棟毎等の名称】	「特定増改築構造計算基準」適用の場合に記載。
(仮称) 新宿二丁目計画 新築工事 A棟	第一号イ 一体増築 (面積制限なし)
	第一号ロ Exp.J 増築 (面積制限なし)
	第二号イ 1/2 以下増築

② 追加説明書提出時

(1) 提出様式 : 正本1通と副本1通

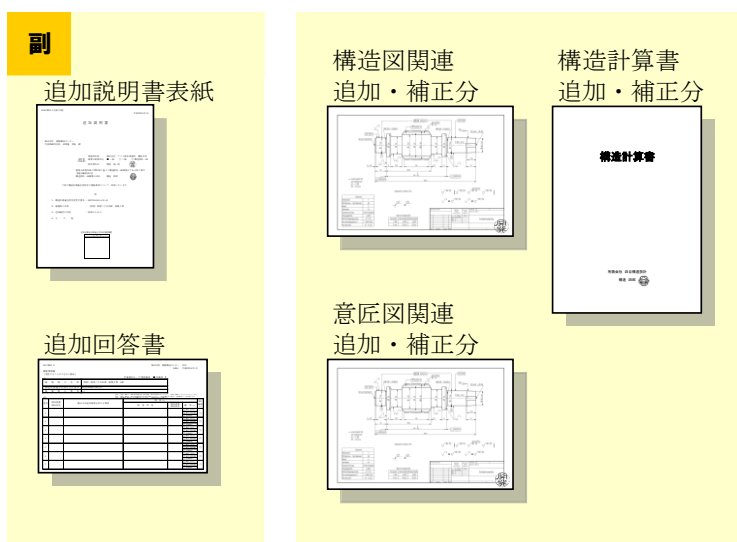
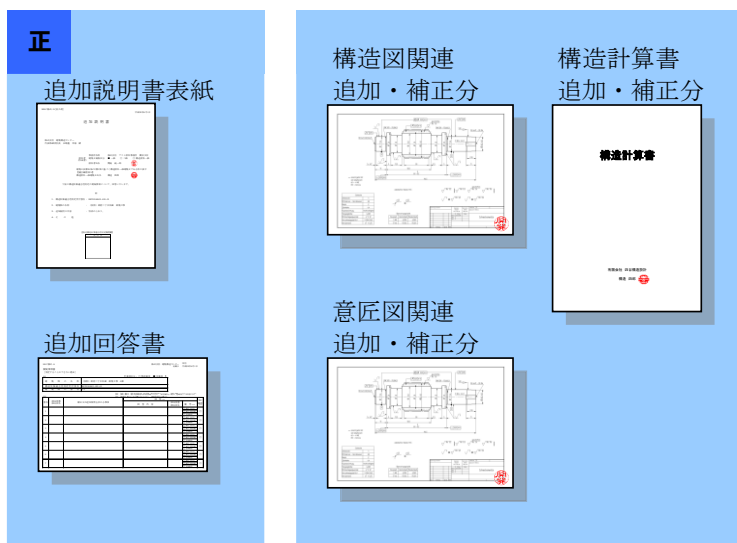
(2) 提出書類・図書

書類・図書名	内容	正・副
追加説明書表紙 <sup>※</sup>	図面、計算書の補正部分をマーキング等で明確にし、作成者の設計者欄は、追加検討の図書の設計者名を記入。	正・副
質疑事項書の回答	回答欄に補正または追加した内容と該当図書を記入。	正・副
補正図書（図面・計算書）	設計者の記名・押印。（正本は朱印が必要。）	正・副

※当社 HP の [申請様式ダウンロード] ページより様式をダウンロードして下さい。

(<http://www.kozocenter.co.jp/business/download/index.html>)

**注意：確認機関等において「確認審査の質疑に対する追加説明書」がある場合は、必ず上記の正本、副本に加えて、確認の追加回答書の正本と副本を一緒に提出してください。**



【追加説明書表紙】


KKC様式-15[記入例]


平成28年6月1日

追加説明書

株式会社 建築構造センター 様

作成した設計者の事務所名と氏名を記入し、押印。  
(通常、構造設計者)

事務所名称 株式会社 テスト設計事務所 横浜支店  
設計者 建築士資格区分  一級  二級  構造設計一級  
(作成者)  
設計者氏名 開発 純一郎 

建築士法第20条の2第3項に基づく構造設計一級建築士である旨の表示  
【適合確認済み】  
構造設計一級建築士氏名 構造 四郎 

下記の構造計算適合性判定の質疑事項について、回答いたします。

記

「KKC 様式-6 質疑事項書」にある  
受付番号を記載。

1. 構造計算適合性判定受付番号 : KKC20160601-001-01
2. 建築物の名称 : (仮称) 新宿二丁目計画 新築工事
3. 追加検討の内容 : 別添のとおり。
4. そ の 他

【指定構造計算適合性判定機関欄】

受付日



## 【追加回答書】

KKC様式-6

株式会社 建築構造センター 本社  
記載日 平成28年6月1日

質疑事項書

[判定することができない理由]

表1

【 審査区分：  事前審査 ■ 本審査 】

建築物の名称	(仮称) 新宿二丁目計画 新築工事 A棟
構造計算適合性判定受付番号	KKC20160601-001-01
建築物の番号	1-1

(注1) 「回答」欄には、設計者が回答内容、該当図書、該当頁等を記入して下さい。別紙に記載していただいても可とします。  
(注2) 「備考」欄には、補正や追加説明の方法等を記載して下さい。特に記載がない場合は、追加説明として取り扱います。  
(注3) 「KKC確認」欄には、何も記載しないで下さい。弊機関が使用する欄です。

表2

番号	該当図書 該当頁名	補正又は追加説明を求める事項	回答 <sup>(注1)</sup>			KKC 確認 <sup>(注3)</sup>
			回答内容	該当図書 該当頁名	備考 <sup>(注2)</sup>	
1	構造計算書 II-49	ブレース：H2がリストに記載されていません。 (何処にしようしていますか。)	図面に記載しました。	構造図 S-15	<input type="checkbox"/> 補正 (訂正) <input checked="" type="checkbox"/> 補正 (新図書) <input type="checkbox"/> 追加説明	□
2	構造計算書 II-58	梁上のP100の柱脚の設計を添付してください。(片持ち部材)	検討した柱脚の検討を添付します。	追加計算書	<input type="checkbox"/> 補正 (訂正) <input type="checkbox"/> 補正 (新図書) <input checked="" type="checkbox"/> 追加説明	□
3	構造計算書 III-7	Y1～Y2間の小梁配置が図面と相違しています。	図面を訂正しました。	構造図 S-15	<input type="checkbox"/> 補正 (訂正) <input checked="" type="checkbox"/> 補正 (新図書) <input type="checkbox"/> 追加説明	□
4	構造図 S-17～	①Y2通軸組図：X1通基礎符号が伏図と整合していません。 ②X1通軸組図：CG、Pの符号が記載漏れ、基礎符号が不整合です。	図面を訂正しました。	構造図 S-17、18	<input type="checkbox"/> 補正 (訂正) <input checked="" type="checkbox"/> 補正 (新図書) <input type="checkbox"/> 追加説明	□
5		以上			<input type="checkbox"/> 補正 (訂正) <input type="checkbox"/> 補正 (新図書) <input type="checkbox"/> 追加説明	□
6					<input type="checkbox"/> 補正 (訂正) <input type="checkbox"/> 補正 (新図書) <input type="checkbox"/> 追加説明	□
7					<input type="checkbox"/> 補正 (新図書) <input type="checkbox"/> 追加説明	□

質疑事項の回答内容及び該当する  
図書、図面番号・頁等を記載。

以上